



解答一覧

[1] A1)イ A2)ウ A3)ア A4)イ A5)エ A6)ア A7)ウ A8)トナかい

[2] A1)ア A2)イ A3)イ A4)イ A5)エ A6)ア A7)エ A8)イーウーエーア A9)ア A10)ウ A11)ウ A12)アリミゾ

<解説>

[1]ビクセンについて

A1) イ サンタクロースのトナカイ

クレメント・ムーアの詩集によると、サンタのそりを引くトナカイたちにはそれぞれ名前がつけられていて、そのうちの二匹が「ビクセン」という名前です。サンタやトナカイのように「みなさんに幸せや感動を届ける会社になりたい」という思いが込められています。

A2) ウ 70周年

2019年10月に創業70年を迎えました。

A3) ア 宙ガール

もっと気軽に星を楽しんでいただくために、「宙(そら)ガール」をキーワードとして、製品開発やプロモーションを展開しました。

A4) イ 所沢市

所沢市東所沢に本社をおいています。所沢市の小中学校での観望会やイベント協力など、地域交流も行っています。

A5) エ 温泉施設

もともと温泉施設だった建物を改装しています。そのため、広い階段や大きい鏡など、様々なところで面影が残っています。

A6) ア 東京☆プラネタリーカフェ

Tokyofmにて毎週土曜日 20:30より放送。星に関わるゲストと篠原ともえさんのトーク、そして音楽に心癒されます。

A7) ウ So-TEN-Ken

野鳥観察など双眼鏡を用いた楽しみ方を掲載した So(双眼鏡)ページ、天体観測情報を掲載した Ten(天体望遠鏡)ページ、そしてマイクロの世界に迫った Ken(顕微鏡)ページの3構成になっています。

A8) トナかい

「トナ」がカタカナ、「かい」がひらがなです。2005年にコミュニケーションサークルとして発足しました。

[2]ビクセンの製品について

A1) ア ATERA シリーズ

「ア(A)」から始まる双眼鏡が多いビクセンですが、防振双眼鏡シリーズは ATERA (アテラ) といいます。コンサートで、「推し」の表情を見逃したくないアイドルファンに特に人気の機種です。

A2) イ sphynx(スフィンクス)

卓上としても使用できた初代 SX。机に置いている姿がまるでスフィンクスのようなことから名づけられました。…言われてみればそう見えるかも？



A3) イ 赤

ビクセンのロゴの色、赤が正解です。ちなみに、R200SS 鏡筒の今の色は、白色ですが、旧バージョンでは緑色でした。

A4) イ スペーサー

これまでの SD 鏡筒は、対物レンズの間にスペーサーとして小切片を挟んでいましたが、SD81S II 鏡筒では、リング状に変更しました。より均一で美しい星像が得られます。

A5) エ 石

「星座早見盤 宙の地図」では、石から抽出したストーンペーパーを使用しています。触ると紙とはまた少し異なる冷たさを感じます。

A6) ア スカイセンサー

イのスターブックは、現在ビクセンの赤道儀に付属するコントローラー一名です。ウは経緯台、エは初期の天体望遠鏡の名前です。

A7) エ ニューフォレスト

ニューフォレストは、グッドデザイン賞ではなく、「JIDA デザインミュージアムセレクション vol.11」に選定されました。以下はその他の選肢のグッドデザイン賞受賞年です。

ア,SX 赤道儀 (2003)、イ,ジオマ 65 (1994)、ウ,AP シリーズ(2015)

A8) イーウーエーア

各赤道儀の発売年です。ア,SXP2 赤道儀 (2018)、イ,SX 赤道儀 (2003)、ウ,SXD 赤道儀(2007)、エ,AXD 赤道儀 (2010)

A9) ア vibration (振動)

VRF800VZ 商品ページにある動画にて紹介されています。

V : vixen、RF : レンジファインダー、800 : 測定距離、V : パイプレーション、Z : 角度のマーク (∠) & 響きがかっこいいから。

A10) ウ アジアン

C 以外は、過去に販売していた双眼鏡の名前です。いったいアから始まる製品はいくつあるのでしょうか…?



A11) ウ 7周

通常のピント調節つまみよりも細かな調整が可能のため、高倍率での観察や、天体写真撮影の際にぴったりとピントを合わせられます。

A12) アリミゾ

1992年「GP 赤道儀」用鏡筒に採用し、その後世界標準の鏡筒着脱システムとして定着しました。